

上院議會社董役、久省三謀ラントスルモアハ入

日本勞動總同盟東京鐵工組合 東京金鋼株式公社會議

別記(二)

秋月下秋冷ノ候ニ御、支益乞多様ノ被度次、至リ之故次第之等社威以亦落テ
當務事に極メ順調ニ相進シ從業員ニ付シテハ其ノ待遇等ニ就キ充分、考慮ヲ期
ム。雇ノ候ニ意外ナル外部ノ策動ニ乘心テ此處ノ不幸ナル等級狀況下陷ク候、誠
何共遺憾、儀ニ存レ候然レトス幸ヒ、種々ナル多數優良職工ニ就業ニシテ、1万筆者
者ニ支障ツ來サシ當從業員ニ付シテ左ノ如ク最善ナル種々ノ方策ニ想考一木ノ候
ニ付御深兼相頗度候。

一、年収中八成業者ニ付シ給料ニニ割ニ相当人ニ特別平均當ニ支給スルトト
但ニ月給者八日割計算トナリトト

八通勤者ニ付シテ人途中ノ安全ヲ期スル爲大適當十之方法ヲ講ニルトト

八通勤者途中ノ危険ヲ慮シ本人又ハ保護者同意シテ之ノ工限ノ工場内際ノ旅費、
晉宿金ノ取扱又工食事ノ要料齊具リテ且左ノ諸施設ノ行ニトト

八施設ニ附設ニ清潔ナニ無具ニ供シ出来體ヒヘ衛生的護理備ニ萬全コト

八足利ノ重ヒ在同男女寮室、住居ノ嚴禁ニ決エテ不適居住、行爲ナガリシムルコト
六うチオ蓄蓄者機基淮設ヒシホニ用具ヲ備ヘ寄宿生活ヲシテ簡快ナ

ラニムルコト

八讀書、裁縫等、便宜ヲ計リ具ニ家庭業務、一端ヲ爲サレムル、自由ニ其ノル未
八家庭ト、連絡、計ナ火光火ハ訪問有、アル体人作業中ト並モ努力ヲ盡念、機会
ヲ充フルコト

八會議、永キ亘時ノ實生活、必要ナル洋術技藝、教育設備ヲ十ニトト

以上、諸設備ハ万邊底十キヨ期、且又人體、保健金内、凡起事三間、ハ
当社六全責任リ以テ其ノ任ニ当リ決シテ付此該相力ニ申向製候、付キ何事亦
心ニ上

殿、身上ニ付予人当社ニ付任也相頗度何、拂難解、上ノ潤
歎賞書ニ付御即、上折及ニ付御述相頗度、實ハ年議固モ詭計リ以テ該等入
ル等ノ方後ク講じ居ルヤニ聞及シ候ニ付爲念其、手続キリ致ニ可キ次第ニ有
之候尚又御対付、莫御希望、儀ニ有之候ハ、御復藏ナリ御申出相成度光、
御機材旁シ依頗造如斯ニ御座候

昭和三年九月

東京金鋼株式公社